

ロシア 東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel. (03) 3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2002年（平成14年）5月25日 No. 1227

目次

特別寄稿	
ロシアのWTO加盟交渉の焦点と見通し	金野雄五 1
統計速報	9
2002年1～3月のCIS諸国の経済	9
エトセトラ	9
サハリンにおける合弁事業に関するセミナーのご案内	9
ロシア東欧貿易会関連の行事予定	10
CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	10
お読みください 『経済速報』のメール配信化について	10

特別寄稿

ロシアのWTO加盟交渉の焦点と見通し

(株)富士総合研究所
調査研究部 主事研究員 金野雄五

はじめに

ロシアのプーチン大統領は、4月の年次教書演説において、世界貿易機関（WTO）加盟がロシアにとって「きわめて有益なこと」であると発言するなど、最近、機会あるごとにWTO加盟の重要性を指摘している。また、欧米諸国も、とりわけ米国の同時多発テロ発生以降、ロシアの早期WTO加盟を支持する姿勢を明確にしており、1993年6月のGATT加盟申請から約9年を経て、ロシアのWTO加盟に向けたモメンタムは、かつてない高まりを見せている。

旧ソ連諸国のなかでは、すでに6カ国（加盟順に：キルギス、ラトビア、エストニア、グルジア、リトアニア、モルドバ）がWTO加盟を実現している。ロシアがこれらに続いてWTOへの加盟を実現できるかどうか、本稿では、1．WTO加盟手続きの概要、2．ロシアの加盟交渉の現状、3．WTO加盟に伴い予想されるロシア経済への影響について、その基本的な枠組みを整理する。